

第 181 回 必須アミノ酸研究協議会 プログラム

日時：平成 17 年 11 月 18 日（金）午前 10 時

場所：宇都宮大学 大学会館多目的ホール（〒321-8505 宇都宮市峰町 350）

1. イソロイシンの経口投与による血糖値低下作用の解析 (10 分)
吉澤史昭、渡辺陽介、土居雅子¹、山岡一平¹、中山満雄¹、菅原邦生)
(宇都宮大学農学部生物生産科学科、¹(株)大塚製薬工場栄養研究所)
2. ロイシンの培養筋管細胞でのタンパク質合成促進作用におけるカルシウムシグナル経路関与の可能性 (10 分)
三浦 豊、中沢太郎、 矢ヶ崎一三
(東京農工大学大学院共生化学技術研究部)
3. Puromycin aminonucleoside 誘発ネフローゼラットのトリプトファン代謝
- 腎臓 ACMSD の役割 - (10 分)
江頭祐嘉合^{1,2}、長岐新²、真田宏夫^{1,2}
(¹千葉大学園芸学部、²千葉大学大学院自然科学研究科)
4. 過剰トリプトファン投与ラットのトリプトファン - ニコチンアミド代謝の特徴
柴田克己、奥野海良人 (10 分)
(滋賀県立大学人間文化学部生活文化学科)
5. インドールアミノ酸素添加酵素の IFN - 非依存性誘導機構によるトリプトファン代謝の促進について (10 分)
藤垣英嗣、斉藤邦明
(岐阜大学大学院医学系研究科)
6. シクロデキストリン摂取による銅たんぱく質の変動 (10 分)
青山頼孝、岡田 実¹、サトウ ヲウ²、長尾陽子
(名古屋文理大学、¹日本食品化工(株)、²北海道大学大学院農学研究科)
7. HepG2 細胞におけるアミノ酸欠乏の影響のトランスクリプトーム解析 (12 分)
加藤久典、豊田晃子
(東京大学大学院農学生命科学研究科)
8. 成分栄養剤(エレンタール)構成アミノ酸のマウス実験腸炎抑制効果の検討 (15 分)
安藤綾俊、武田智子、奥津倫久、橋本雅棋、木原秀晃(清水 誠委員長紹介)
(味の素(株) 医薬カンパニー 医薬研究所)

9. ヒスチジンは腸管上皮細胞における IL-8 産生を抑制する (10分)
孫 動玉、薩 秀夫、 清水 誠
(東京大学大学院農学生命科学研究科)
10. 抗酸化物質によるラット単離肝細胞オートファジーの促進作用 (15分)
門脇基二、Md. Razaul Karim、但木麻美
(新潟大学自然科学系(農学部))
11. 廃用性筋萎縮におけるロイシン投与が骨格筋分解と酸化ストレスに及ぼす影響 (15分)
長澤孝志、佐藤真由美、伊藤芳明、西澤直行、小松美穂¹、森下幸治
(岩手大学農学部農業生命科学科、¹協和発酵工業(株)・ヘルスケア研究所)
12. 血漿中成長ホルモン濃度及び脳タンパク質合成に及ぼすGABA摂取の影響 (10分)
辻岡和代、早瀬和利¹、横越英彦
(静岡県立大学食品栄養科学部、¹愛知教育大学家政)
13. タウリン負荷による脳組織の発達と学習行動について (10分)
平野修助、山本 哲¹、平山明彦¹、野村正彦²、菅 理江²、本田加奈子²、
細江伸央³、古部 勝³、諸田 隆⁴、浅野貴之⁴、油田正樹⁵
(額田医学生物学研究所、¹東京歯科大学、²埼玉医科大学生理、³東邦大学医学部附属
佐倉病院内科、⁴(株)ツムラ医薬評価研究所、⁵武蔵野大学薬学部)
14. ラット肝 mTOR, eIF4E-BP1, および S6K1 のリン酸化状態に対する clofibrate による分岐鎖 alpha-ケト酸脱水素酵素複合体(BCKDC)活性化 の影響 (10分)
下村吉治、石黒裕規¹、片野義明¹、後藤秀実¹、Gustavo Bajotto
(名古屋工業大学工学研究科、¹名古屋大学大学院医学研究科)

< 15 時 30 分頃より >

15. 特別講演 - 1

- 肥育豚のリジン摂取量を下げると胸最長筋の筋内脂肪含量が高くなる (30分)
勝俣昌也
(畜産草地研究所 家畜生理栄養部)

16. 特別講演 - 2

- 初期成長時の鶏ヒナにおけるリジン不足に対する反応 (30分)
菅原邦生
(宇都宮大学農学部生物生産科学科)

委員会： 12 時 - 13 時、懇親会： 発表終了後 (17 時頃から 19 時頃までを予定)